

特定と名をつけ

保護しなければならぬ秘密は誰のため

私たちは経験してきた。権力を持つ者は、常に情報を隠してきた
知ることで 人は行動できる

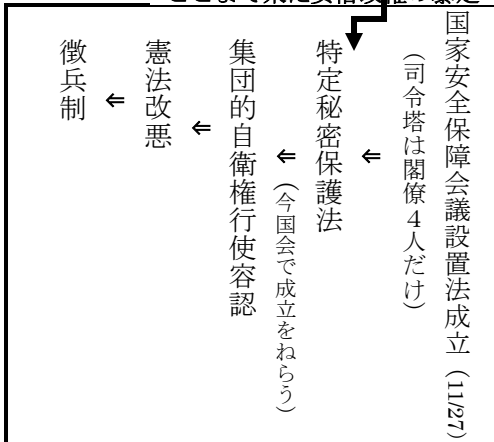
自分を守るため、家族を守るため、国民を守るため、情報は国民の財産です
国民の審判を得ていない法律を性急に出し、軒並に通そうとしています。
現在、国が秘密にしているのは約41万件。特定秘密保護法が出来るまで、この41万件は特定秘密にされ、更に増やされる可能性があります。
一度法律が出来ると、行政の都合で秘密はどんどん増やされる、政府の職権乱用につながる危険があります。
今行われているTPP交渉は、その内容が完全に秘密にされ話し合われています。
情報は誰のために秘密にされるのでしょうか。

国民に隠されてきた秘密・密約

*3. 11の原発爆発による放射線物質の拡散予測できるスピーイーティ(130億円)の情報は報道されず、高被曝者を増やしました。
*沖縄返還時に、米軍資産買取りなどで約800億円を日本が払った際、基地の更地費用10億円を日本が肩代わりするとの密約。暴露した元毎日新聞の記者が逮捕された。
*被爆国であり、非核三原則(核を作らず・持たず・持ち込ませず)と矛盾するアメリカ軍の核兵器持ち込みを容認する密約。
*戦時中の軍事司令塔であった「大本営」は情報を操作・報道規制し、2300万人もの犠牲者を出した。
権力者の利益や名譽のため情報を隠そうとする一方で、多くの一般庶民がその犠牲にされます。
情報は国民のためのもの。
自民党の石破幹事長は、「『知らせない義務』は『知る権利』に優先する」、「命令に従わない自衛隊員は軍法会議にかけ死刑だ」、「国会前で『反

この流れを何としても止めなければ

ここまでは来た安倍政権の暴走



対』と大音量で叫ぶ絶叫戦術はテロ行為だ」、戦後をかけて培ってきた民主主義を否定し、空恐ろしさを感じます。そんな世の中はイヤです。
パソコンのインターネットを使い「表の作り方」「放射線による健康被害の現状」「米国債の保有残高」などいろいろ調べます。何か特定秘密に接触し警察に呼び出されたりすることも十分もあり得ます。
8月に、共産党の塩川鉄也国會議員が、国政調査権を使って、近隣住民や消防署も知らなかった大宮の自衛隊化学学校で、サリン生成の事実を明らかにしました。危機管理のためにも必要な情報ですが、国會議員も処罰の対象になります。

新米議員のひとりごと

常山 知子

今回はトイレの話です。(済みません。)11月中旬「皆野大豆の会」で大豆の刈り取りを行いました。
東京から8名の会員が参加し、地元の会員と合わせると20名近い人がにぎやかに大豆の収穫をがんばりました。

畑から次の畑に移動する途中、トイレに寄ることになり、役場のすみにあるトイレを借りることになりました。

東京から来た一人がトイレの入り口に立った時「わあ！きれい。」「きれいなトイレね！」と声をあげました。

公衆トイレはたくさんの方が利用する為、汚れがちになりますが、この言葉を聞いて、いつもトイレの掃除をして下さる人に私は感謝しました。きれいになっていると次の人も又きれいに使おうという気持ちにさせてくれるものです。おかげで皆野町が益々好きになってもらえたようです。

12月12日から皆野町議会12月定例会が行われます。是非傍聴に来てください。

大企業の内部留保を賃上げに！
原発ゼロこそ経済に展望ひらく！

生活・法律相談 お気軽にご相談下さい
町議会議員 常山 知子
電話・FAX 62-6733